

嫌な子 は しんむは

になつて
しまいます……。





かわいい...♡
最後迄よき
指のついでに

俺の指が!!

おホー!

かわいい...♡



エミリア様が
出掛けられて数日
休むように言われてたのに
張り切っても無邪気に
あちこちケガしてばっかで

本当はほっといちゃいけないのに
ああ...スバルくんが
可愛くて仕方が
ありません...♡

今かおい
スバルくん

まわん



でもなんでスバルくんは
こんなに張り切って...?
レムは様子の変化に
すぐ気づきました

ずっと街を眺めて
エミリア様の
帰りを待って
寝なくなったのです

朝の事は強がりなのだ
と相談してくれない事に
どこか寂しさを
覚えてきたのです。

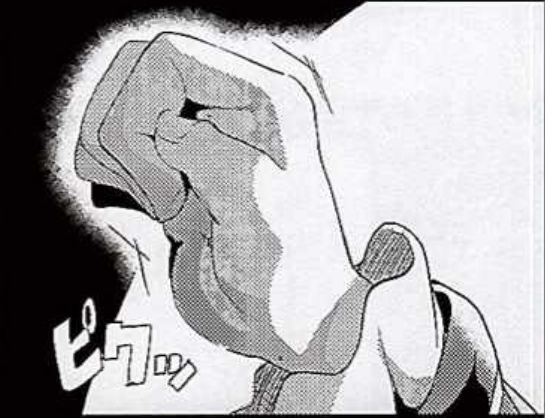


もしここで
声かけても

スバルくんの事だから
きつとまた強がりを...



スバルく...



やっぱり
まだ本心なんて...
弱さを見せて
助けを求めては
くれない

スバルくんの
言葉を信じて
ずつとずつと
優しくできるのを
待っているのに



もしかして
本当に一睡もせず?!



一体どうしたら

弱いスバルくんを
見せてくれるんだろう

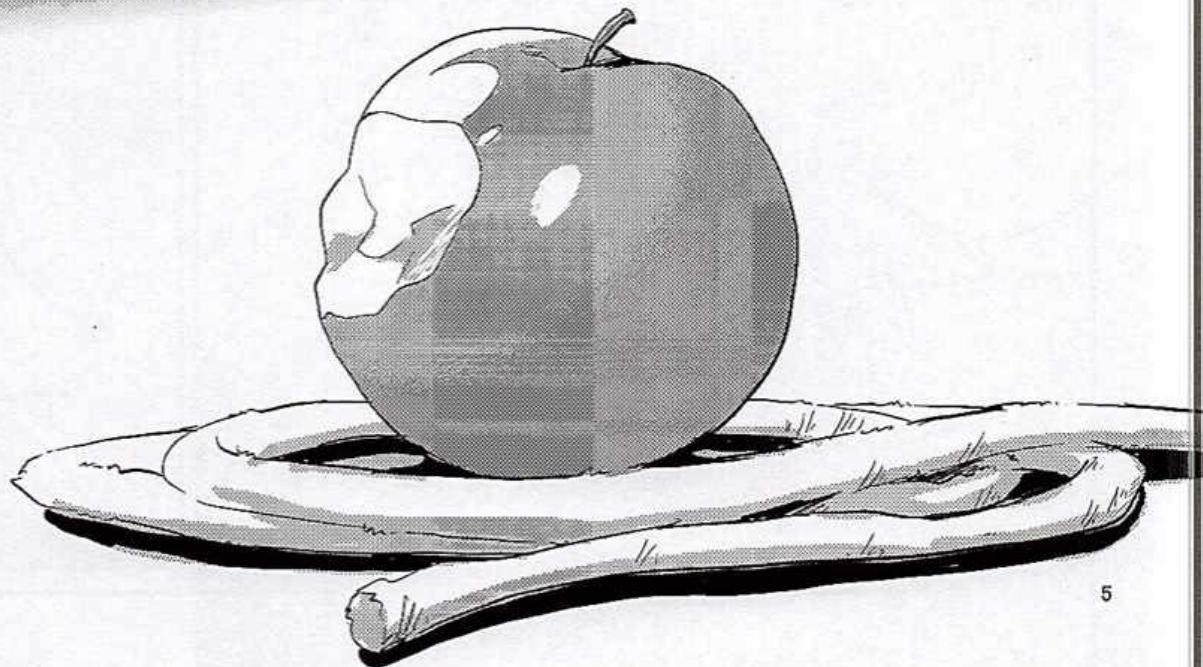
エミリア様の命で魔獣につけられた傷を癒すため
レムがスバルくんの介抱をする事になり
独り占めの数日間がやってきた
スバルくんのレムになろうと決めたレムの
至福の時間になるはずだった

でもスバルくんは傷ついた体で
以前より活発に振る舞い
弱さを隠して助けを求めてはくれない
スバルくんの為になりたいだけなのに

このままじゃレムは何もできないレムに
誰の力にもなれないままレムの時がまた止まってしま
う
一度だけでも弱さを見せて助けを求めて
無価値じゃないって肯定してほしい
エミリア様との約束だってあるのに

ううん違う、ああどうしよう
スバルくんに振り向いてほしいだけなのに
レムは身勝手な事ばかり考えてる
これは『レムの弱さ』なのか
『スバルくんへの優しさ』なのかわからない

このままじゃレムは――：
レムは嫌な子になってしまします――







男の子としては
なでなでしたい
光景だなあ



迷惑かけという
こんな事思うの変だけど
寝顔のレムは
すげーレアイベントだ
ハッ寝てるか
わかるなハハ

お人形みたいで
すんげー可愛い
寝顔じゃねーの



迷惑かけという
言うのもなんだけど
お仕置きさせるほど
レムを怒らせたのか…?

とりあえず
後ろのコレ
ほどいてくれよ



あれ…スバルく…
ってレムと
したことが…!
そ…それより
レム…



ごめんなさい
スバルくん
もう無理をする
スバルくんを
ほっておく訳には
いきません

休んでもらうのも
エミリア様との
約束ですから



スバルくんも
スバルくんの言葉も
なくしてしまいたいそうで
嫌なんです

『俺、鬼と笑いながら
来年の話すんの
夢だったんだよ』

『お互い寄りかかって
進めばいいよ』って
言ってくれたのに

スバルくんのレムは
言ってくれたら
何でもするのにな…
ひとりです…ずっと…

す…
スバルくんの
レムって…

こんなに詰め寄られて
エミリアが心配で
寝不足だっただけなんて
マヌケな事…言えるわけ…

というか元の世界も
異世界でもこんなに好意を
寄せられたことなくて
緊張する…!

息遣いが向こえる…



レムはもう
スバルくんの言葉を
取りこぼしたくない
だから…その…
ごめんなさい…

「ゴクリ」って

エミリア様を特別に
思ってるのも
知っています…
でも聞こえたから
スバルくんの本音



もったいなくて…
ですか…?

誰の為かわからず
こんがらがって

というか
そんなに
好かれてたの?!

でも本心は
優しくしたくて

俺がレムに
送った言葉を
なくしそうで

だからひとつだけ
教えてください
スバルくん…!

したい
レムと

スバルくんの言葉
うれしいです…♡

だったら今は
目の前の女の子との

言葉を大事にして
やるべきだろう…!!



スバルくんから
おねだりしてくれた♡

あっ…やつべえ…



頭の中
ぼ—っとしてきた…







これならもっと
喜んでくれるかな…？

うわ…！

うわわわ…！



レムは
パイズリ知ってるのか？

パイ…ズリ…？



レムはただ
素直になつてくれた
スバルくんのここに
あてがってるだけです
スバルくんの
好きな物を

だつてもっと
素直になつて
ほしいから…♡



怖がることなんて
ないんですよ…?

レムはスバルくんの
レムですから

じゃあ…
じゃあ…

ゆっくりこすりながら
…キスもしてくれ…

じゃあちゃんと
こっち向いてください

やば…
考える前に
言葉で出ちゃった



うしろめたさを
感じて…
エミリアが心配で
こんなになつたのに

自分から
キスを
せかんどいて



舌出して
ください♡



でもこんなに
思われて
ムジなんて
できないだろ

腕だつて
縛られてるし

不安にさせたのは
俺なんだし

しょうがねえんだよ



ははは

舌だけ
じゃなくて

スバルくんの唇は
アムアムしても
美味じいんです♡

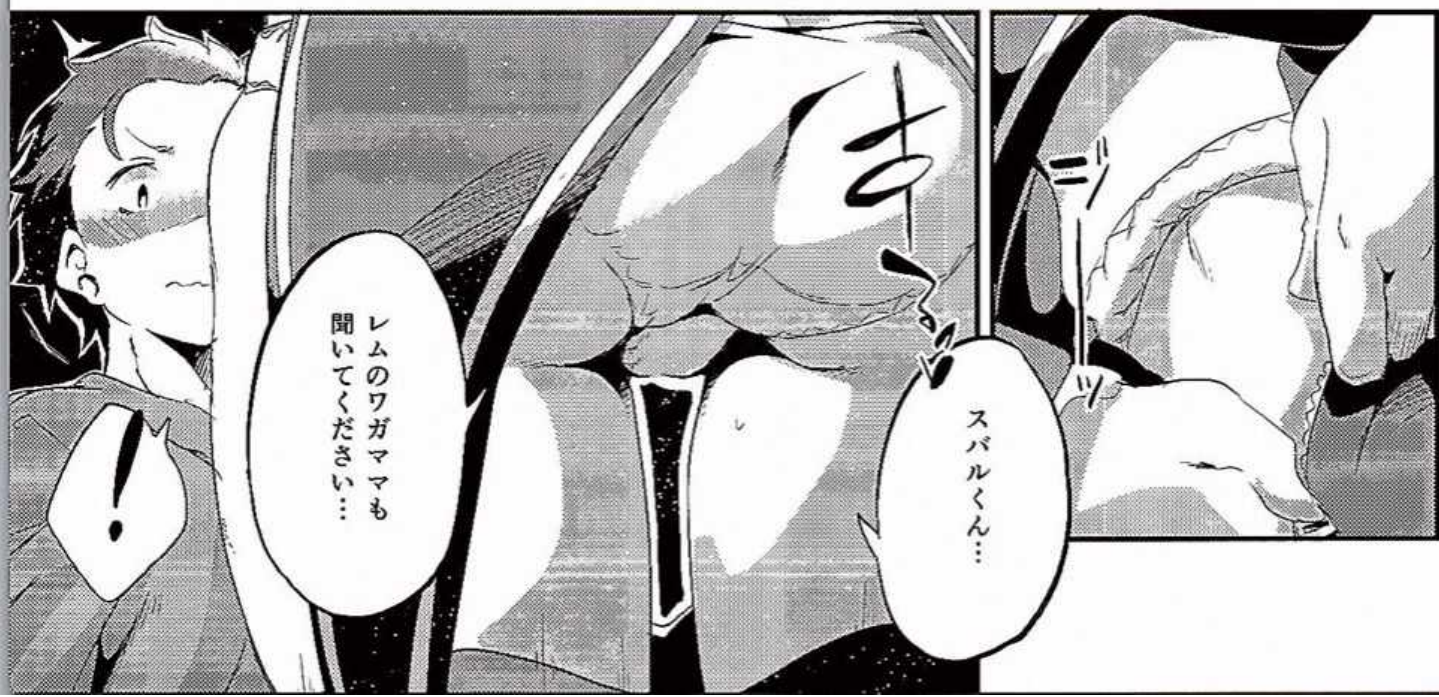
今度は
こっちも

いっぱい
キスしないと♡



スバルくんの
反応した…♡
よかった…
もっともっと
喜んで…♡

おいおいおい…！
こんなのって
教養無しで
やらかす事じゃ
ないぞ…！



スバルくん…

レムのワガママも
聞いてください…



顔真っ赤にしてる
可愛いスバルくん見てたら
レムもしてほしくなりました

レムには
スバルくんと
同じ物を
持つてないけど…

気持ちよく
なれますか…?



ああ…
何も知らないのに
ドキドキが
止まりません…♥

レムは…!!
レムはなんて
はしたない…!!



大丈夫だよ
お、俺も
もっとしたいと
思ってたしな!

?



それと
女の子のは…
お互いが
キスしあうと
お、おまんこって
すごく気持ちいいんだ
言ってる…その…

わかりました
スバルくんの
ために…

ううん…
レムがスバルくんの
言葉に甘えさせて
いただきますね

ハムんとか
泣いてはケリです

何教えてんだ
俺は…!!

うっわ！うっわ！
初めて見た…！
プニプニだ…！

あの…
嫌になったら
言ってくださいね

レムはお姉さまほど
清潔ではないですから

スバルくんが
キスしやすいように

お…おまんこ
開きますね…♡

ぱっ♡

レムは
特別だから
キレイだし
比べることもない

だからレムも
気持ちよく
なってくれ…！

おまんと
おまんと
おまんと

レム：
俺のおちんちんも
キスして

おち：
んちん…？

なんだか
可愛い名前

スバルくんだから
そう思うのかな

おんんん

なりゆきで
こんな事になつたけど

こんなところ
エミリアに見られたら

もう何もかも
パーだろうなあ



ダメだ…俺…
気持ちよくて

もう言い訳
思いつかないねえよ…

レムの鼻は
よく利くから
こんな濃い
口にしたら

スバルくんの香り
もう一生抜けなく
なっちゃいますよ…♡

言葉を聞ければ
それでいいって
最初は思ってたのに

ガマン…
できない……
これ…なに…?

ごめんなさい…
レムはやっぱり
嫌な子…です…

レムは嫌な子
じゃないよ
だって俺を守って
こうしてくれたんだ

むしろ
謝らなきゃ
いけないのは
こっちだよ

ありがとう
レム

自分を守って叩いただけなのに
こんな都合の良い
言葉に甘えてしまう

弱いレムをどうか
許してください

お：
おい大丈夫か？

小さくても
鬼の身体は丈夫ですから…

受け入れられたのは
スバルくんのおちんちん
だからですけど…♡

だ…！
大丈夫！
レムの事は
お気になさらず

とな言っても
レム…！

鬼ってだけじゃ
ないだろ…！

こんなに
腰振ってるのは







紐ほどこいてくれて
ありがとうレム



いえ…
元はと言えば
レムがした事です



スバルくん
すこし待ってて
ください

お風呂と
着替えの準備を
してきますので



俺…
あんなに出したのか…

二発目…
だったはずだよな…?

もしかして俺…





だってあんな量
射精しといて
言い訳のつかない事まで
しといて!

今更ワガママに
乗っただけなんて
オカシイじゃないか

きつと俺はエミリアと
同じくらいレムが大事で
それで、それで!




そもそもエミリアの事
俺は何も知らない
知らない男と
こんな事してるかも
しれない……!


このまま帰ってこない
って事もあるかも
しれないんだ

レムが俺から離れたら
また一人になって……
嫌だ嫌だ嫌だ!

だから……!



ずっと一緒に
いてくれレム……!



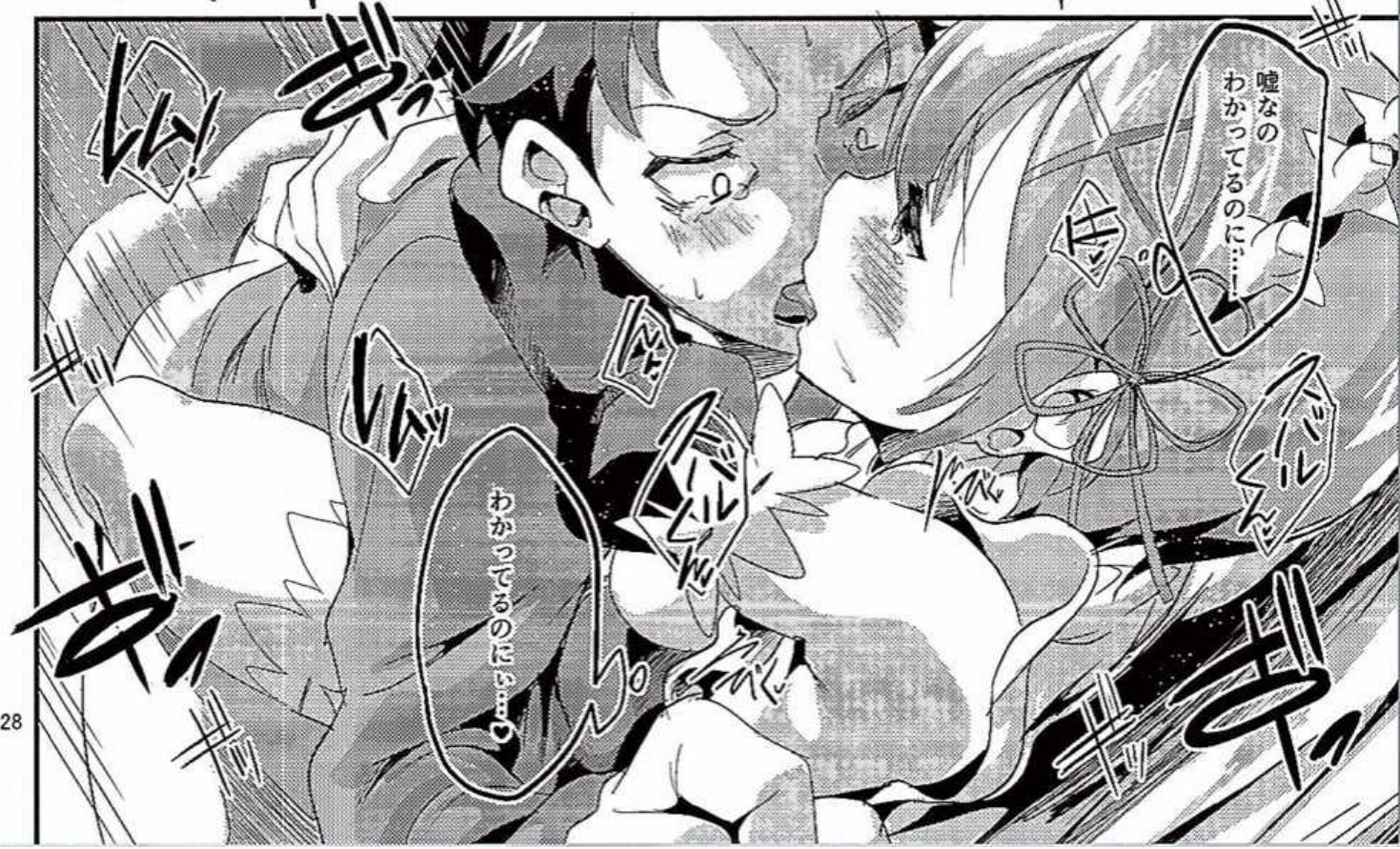
やっとなんかを見せて
求めてくれた!
でも告白なんて……
心から
想像する事も
おこがましいと
思ってた言葉……
嬉しい……!

でも泣いてる
スバルくんを
肯定しちゃ
いけない……!



だから
言葉を返したら
後戻りできなくなる
なのにもっと
聞きたくなるっ

スバルくんの言葉……!





嘘でも…
いいのかもしれない

視界が全部
スバルくんで
埋まって

嘘も重ねれば
いつかは本当になって
幸せにずっと幸せに……



スバルくんのレムに
なるって決めたのに

決めたのに……!



スバルくんの事
好きって言いたい♡

一緒にいたいって
言いたい♡



これ以上スバルくんを
呑み込んだら……!

理想がボヤけちゃう……!

喰



寝顔のレムは
やっぱり可愛いな
直接言ったら
怒られそうだけど

きつと徹夜で
面倒見てくれたんだよな
ありがとな



起こすのは
マズい!!!
がんばり屋だから
飛び起きて
また面倒かけちゃう

んんん



起きたら
一緒に町に行って
色々なものを見て回ろう

迷惑かけてゴメン
おやすみレム

寝た振りしてごめんなさい
寝顔見られるのは
やっぱり恥ずかしいです

それにしてもよかった
苦しそうじゃなくて
寝顔が可愛いのは
スバルくんの方

でも本当に可愛いのは
エミリア様の名前を
寝言で繰り返してる時
なんですよ

スバルくんをみて
また大切な事を
教えてもらっちゃい
ました…

『弱さ』は自分を守る為に
『優しさ』は求める為に
ある事なんだって…

これだけで幸せだって
弱さに負けて
縛ってなければ
スバルくんのレムで
いられたのに…

今更気づくなんて
レムは本当に
嫌な子です…

そろそろエミリア様が
帰ってきますね
ひとりじめの時間は
もうおしまい

レムは
スバルくんの寝顔まで
笑顔にできませんから

弱さと
優しさ

どっちを取っても一方的なら
レムはもう迷いません
だってレムの求める物は…

スバル起きた!

大丈夫...?

あれ...
レ.....? ミリア...!

もう...
まだ寝ぼけてる

私はエミリア
母音が似てるからって
間違えないで!

ああごめんごめん
エミリアたん

って...
レムはどこに?

アハハ

レムはつきっきりで
スバルの体調を
気遣ってくれたって

私がいてもいなくても
無理をするなんて...
スバルを置いてきた
意味がないじゃない

あまりレムを
コキ使うんじゃないの!
私の気持ちまで
台無しにしちゃって...

あの...えっと
ゴメン...



今度は私が
ちゃんと言付くまで
子守唄歌ってあげる！



いやー
リアは甘いなあー

だつてまた
倒れて困るのは
私なんだからっ





どういう事だ

あ…あれ

もしかして
俺が拒んでいれば
すぐ解ける縄で…?

死に戻りした
感覚はない
ただだけか…?

朝一で顔を
見せないレム

乱れた跡のない
ベットや服…

一体誰に気を遣って
こんな夢オチが
許される様な状況を…?



俺がなんで無理をしてたのか
レムは気づいて…?

ああくっそ
いみわかんねえ



私が歌うのって
そんなに褒め?

な!
何で泣いてるの
スバル?!

い!いや!
違うんだ
エミリア!



こんなに誰かに
優しくされた事がないから

どんな顔していいのか
わからないんだ

スバル…?!

自分を守るために
見放した相手の前で
後悔と安堵で涙が出た

レムとの事は
夢だったのか
夢じゃなかったのか

優しさと
弱さの違いが

誰が好きで
好きじゃないのか

誰も答えを
教えてくれない
聞けない
目を合わせられない

何と言葉を続ければ
相手の優しさに
答えられるのか
それだけの価値が
自分にあるのかも
わからない…



だから
その優しさが
聞こえないように
自分を守る為に
声をあげて泣いた

私もそんなに
心配かけて
たんだね

でも
スバルはいつも
大袈裟だよ

もう心配
いらなから
だから
今はおやすみ

答えを出すのは
次の日の自分に託すことにするよ

あとがき

お手にとって下さりありがとうございます、先ずは感謝を。えかきびとです。
この本を作るうえで俺の妄想に付き合ってくれた友人知人その他諸々にも感謝。
何よりリゼロを生み出した作者様や触れるキッカケになったアニメ関係者様にも感謝感謝感謝
相談相手にこんなマンガどう？って聞いて全体的に苦笑いされたのも今じゃいい思い出です。
感想もいただけたらもっと素敵な事になっちゃう。すいません、調子乗りました。
2章と3章の間を意識した今回の本、万人受けするとは正直思ってないです。
濃過された笑顔のナツキレムを描ける自信もなく、ましてやウソだと開き直るには陶酔しすぎました。
美化されて見られがちなレムの精根がスバルくんと同じ物である事
何も持っていないとわかっていて何故何かを人に与えられる自信があるのか
自分を守る為の弱さや相手を求める優しさはどちらも一方的な感情のはずなのに、その違いをどこで知り
ここまで迷うことなくプロポーズを断る優しさを選べたのか
そして何かを求めるのが優しさならレムはスバルに何を求めていたのか
そんな残酷で一方的な救いでもある『スバルくんのレム』の裏付けを描きたかったのです

犠牲になるようにスバルくんにはひどい目に合わせてしまいました
でもスバルくんも悪いんだからな！作中では言い訳に逃げ胸を痛め腰を振りますが
エロでしか何かを表現できない自分への苛立ちが具現化した物です。
スバルくんは俺にしか思えないシーンがいっぱい原作にはあります。
だから俺もスバルに嘘は描きたくないと思ったんです。この有様だよ！
これはエロをないがしろにする物ではなく全て抱える物です。オカズになるのか…？なるといいな
原作を読んで描き、読んで描きこんなに苦しみながら描く原稿はなかった。
でも、本当に楽しかった、理解されずともエゴだらけでも良いと創作に向き合う事ができた
こんなに絵を描いて、気持ちよく、苦しい日々は久しぶりです。出会えて本当によかった。
ああでもやっぱり理解されたい！困る！！

リゼロの中では生きて証明はみな他人からもらう物です。
残酷で優しい世界ですが、この本もわかってほしくて40Pの大変な量に
少しでも楽しんでもらえたらいいなと思っています、そんでまた描きたいです。
弱さを共有した後のスバルレムとたじたじなスバルくんも描きたいのです。
裏表紙なんて何年ぶりのエロくない絵なのか、こっばずかしい！
早く読めてない文庫も読んでしまおういずれはなろう版も読む！待ってられない！！
あと俺は…スバルなんだよね…って言って結構周りに引かれてたんですけど
アニメ監督もインタビューでおなじこと言っててすごい嬉しかった、俺は…間違っていない！
では同じ事を繰り返しますが手にとっていただきありがとうございます。
また本やイラストで会えたらよろしく願います！えかきびとでした
あとがき後もマンガは続きますどうぞ最後までお楽しみください

おくづけ

誌名/レムは嫌な子になってしまいます…。
発行者/えかきびと(サークルフィオレ)
発行日/2016.8.14
印刷/STARBOOKS様
mail/ekakibit1223@gmail.com
HP/<https://sites.google.com/site/ekakibitportal/>

※本書の無断転載、無断転用を禁じます。
また未成年の閲覧購入はできません。



サークルフィオレ

今作からサークルロゴができました
デザインしてくれたのはI.S.W DESIGNINGの
柊椋さん！ありがとうございます！C90では
企業カタログや公式ドリンクのデザインもしてる
しゅごおおい方です！(しゅごい)
丸っこいカワイイデザインをお願いしてできたのですが
モノクロで使ってもカッコカワイイ！大満足！
僕もサークルもロゴも合わせてよろしく願います

スバルくん
エミリア様が
お呼びです

思い詰めてるのを
ほってはおけないと
お困りの様でした

ほっといてくれレム
何が大事か自分でも
わからなくて

優しくされると
それを台無しに
してしまいそうで
怖いんだ…

だから俺は…
今は誰とも
接したくない

優しくされるのは
求められてる
証拠ですよ

このままでいても
台無しにしますし
エミリア様だって
誰にでも優しいわけじゃ
ないと思いますよ

レムも
同じだから
わかるんです
スバルくんの事以外
優しくしたいなんて
思った事ない

だから言います
『エミリア様が
お呼びです』と

レムは知っています
スバルくんは
困ってる人を
ほっておけない
優しいひとだって

だからレムが横で
スバルくんの事を
求めてる場所に
お連れします

じゃないとレムも
困ってしまいますよ？

スバルくんは
知らないでしょう
いつも寝言で呼ぶ名前は
レムじゃない事を

レムは知っています
スバルくんの本当を
だから嘘に染まらないで
それがレムの求める事…！

レムは嫌な子になってしまいます…
—おわり

Re: Life in a different world from zero fanbook



サークルファイガレ